



いせん

伊仙町議会だより

第24号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 (有)奄美新生社印刷



活発な質疑が交わされた子ども議会(7月24日)

目 次

○第2回定例議会	P 2
○一般質問	P 3～4
○群島議員大会	P 5
○委員長報告	P 6
○子ども議会	P 7
○子ども議会名古屋中部会報告	P 8
○議会のうごき・編集後記	P 8

6月定例会で審議された議案等及び議決結果

番号	議 案 等	議決結果
承認第2号	伊仙町税条例一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認
承認第3号	平成20年度伊仙町一般会計予算(第9号)の専決処分の承認について	承認
承認第4号	平成20年度伊仙町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	承認
承認第5号	平成20年度伊仙町老人保健特別会計補正予算(第3号)の専決処分の承認について	承認
承認第6号	平成20年度伊仙町介護保険特別会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	承認
承認第7号	平成20年度伊仙町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認について	承認
承認第8号	平成20年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認について	承認
承認第9号	平成20年度伊仙町簡易水道特別会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	承認
承認第10号	平成20年度伊仙町上水道事業会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	承認
承認第11号	平成21年度伊仙町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認について	承認
議案第43号	喜念浜園地ロッジの設置及び管理に関する条例の制定について	可決
議案第44号	伊仙町報酬及び費用弁償等に関する条例の制定について	否決
議案第45号	伊仙町長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	否決
議案第46号	伊仙町西犬田布地区農村生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第47号	伊仙町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決
議案第48号	平成21年度伊仙町一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第49号	平成21年度伊仙町老人保健特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第50号	平成21年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第51号	伊仙小学校新增改築工事(杭工事)請負変更契約について	可決
選挙第1号	伊仙町選挙管理委員会委員及び補充員について	同意
選挙第2号	伊仙町選挙管理委員会委員の補充員について	同意
嘆願第1号	伊仙小学校新校舎建築に伴う夜間照明の設置について	採択
陳情第5号	安全・安心な国民生活実現のため、国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情書について	継続審査
陳情第6号	犬田布中学校「新校舎」早期建築の実現に向けて	採択
発議第2号	振り込め詐欺撲滅に関する決議について	採択
発議第3号	伊仙町議会議員の政治倫理に関する条例設置調査特別委員会について	採択
報告第2号	平成20年度伊仙町一般会計繰り越し計算書について	

訂正とお詫び：前回の議会だよりで、「へき地保育所設置条例の一部を改正する条例について」は、可決と記載されておりましたが議案の撤回でありました。

一般質問



杉並議員

《防災について》

問 町内の災害の危険が予測される箇所と避難場所が一目で分かる地図ハザードマップを作成し、住民に周知する考えはどうか。

答 町内は急傾斜地とか崖下の住居というのは比較的少ない方で、今までこのことに関する視点が少なかったと思います。けれども早急に危険な箇所のある方々をしつかり調査して避難できるようにハザードマップの作成をしてまいりたいと思っております。

《職員の介護体験研修について》

問 担当課の職員あるいは幹部職員に絞って、現場を体験研修することが必要ではないか、町長の考えはどうか。

答 ご指摘のとおり、全職員

を3年間そういう福祉施設で研修という自治体があるということをお聞きしました。

いずれにいたしましても、このことは大変重要なことであるので担当課の職員・幹部職員だけでなく、これから高齢化社会に向かって福祉に携わる方々の雇用も増えていく時代でありますので、職員は体験ということで積極的に進めてまいりたいと思っております。



食事介護 (仙寿の里)

《高齢者高額医療費の償還の徹底について》

問 医療費の自己負担額が限度額を超えた場合、超過分が払い戻される高額医療費償還払い制度で本年度時効になつた件数・金額はいくらか。又この制度の周知の方法、未申請の方に対する対応についてどのように考えているか。

答 十八年四月から十九年三月に診療を受けた方で一〇三名、金額にして六十二万一〇五九円が償還してない状況でございます。次に制度を全く知らない方については次回の広報に掲載していくよう担当の方に指示をしてございます。又今後の通知漏れに関する方にも漏れないよう徹底して通知を行っていくようにしています。

《県営畑地帯総合事業について》

問 スプリングラーのメタリングバルブの防護ふたが鉄製のものが腐食しており後年度に町や地権者の大きな負担に



メタリングバルブ

なるが町として改修計画はあるか。

答 最初に設置したものは鉄製で十五、六年経過して腐食が進んでいるようです。今後腐食破損の状況・数量、どれくらいの費用がかかるのか再度調査し土地改良区で対応できるものに対応し、大きな予算を伴うようでしたら町財政と協議をしながら年次的に取り替えるよう、今後検討してまいります。

《直売所「百菜」について》

問 運営状況と雇用状況について詳しく説明を求めます。

答 直売所「百菜」は施政方針にも書いたとおりこれからの徳之島農業の大きなモデルになるということを私は確信しております。オープンして二ヶ月が過ぎました。徐々にいろんな試行錯誤の中で、いろんな農産物そして新しい惣菜・パンとかジェラードとかいう形で売上は伸びてきているような状況でございます。新しいことを始めますというんな批判や期待がありすぎるがゆえに悪評が立ったりしますけれども、いずれにしましてもほーらい館の方も順調に客数が伸びております。百菜と連携をした形での今後集客数の増加をするために大小イベントを催して、そこに町民の方々がより良い品物を持ってきて販売できるように営業活動なども続けていくことが重要ではないかと思っております。





美島議員

《まちづくり交付金事業について》

問 徳之島交流広場「ほーら館」の利用状況は？

答 三月の会員数が六五六人、四月が六八三人、五月が六八八人でした。入館者数が三月は九一一人、四月が九四七人、五月が一〇五二〇人でした。

問 今後会員を増やしていく方策はあるのか？

答 広報の発行、イベントの計画、住民の皆さんに認めてもらえる施設・職員を目標に取り組んでいます。そうすることで会員を増やしていけると思っています。七月には入館者十万人達成の見込みです。今後も集落別無料開放は考えていきます。

問 直売所「百菜」の運営上の見直しは？

答 組合員が一四九名、出品品目が二二八品目で組合員の出品が六〇%前後です。魚・肉類の出品については課題も多く検討しているところであります。経済課としても、全組合員の参加、出品品目の増に取組みます。



「百菜」のオープン

《農業振興について》

問 農業所得五〇億円達成の計画はあるのか？

答 試算的には四十二億円から四十三億円の生産高があります。今後は研修などを重ね、若年農家の育成や専門家

を育てるなどで目標達成に取り組めます。さとうきび・畜産・馬鈴薯・カボチャ、その他の園芸等農協の協販の数字は出ますが、一般の業者への出荷量が変わりませんので統計上まとめることが難しいので、今後は一般の業者さんへの協力を求めていくことなど検討しています。

問 遊休地の活用計画は進んでいるか？

答 担い手への貸し出しや、農作業の委託を進めています。

問 耕作放棄地再利用推進事業の計画は進んでいるか？

答 平成二〇年度調査結果で十萬四千四m²のうち四萬四千五百m²が解消されました。二十一年度の8・1調査を行い、耕作放棄地再利用緊急対策交付金事業で農地利用調整の取り組みを総合的に支援します。荒廃程度に応じて一〇アールあたり三万円から五万円を助成します。農家の所得向上や、耕作放棄地の解消につながるものと思えます。

問 生産量と諸経費等の比較検討をし、調査等を行い、農家への指導等を行っているのか？

答 営農推進本部の糖業部会の中で、反収収量見込みとか成育調査等を行い意見交換を行っています。今後は農家代表も交えて諸経費など経営調査を行いたいと思います。

問 子牛価格の低迷で、厳しい経営状況にある畜産農家への救済措置は考えられないか？

答 国の緊急対策として肉用子牛資質向上緊急支援事業、人工授精、繁殖牛淘汰事業があり、肉用牛振興会や農協、担当職員が協議をしている段階です。

《観光について》

問 徳之島の闘牛文化を観光資源にするために、ドーム闘牛場建設はできないか？

答 臨時経済対策緊急雇用特別交付金事業で申請中ですが伊仙闘牛場を町に移管して計画しております。最終的には九月の県議会の採決後になる

予定です。

《緊急雇用生活支援事業について》

問 伊仙町においては検討中という新聞報道でしたが、どのような事業を検討しているのか？

答 三年間を目安に基金を活用し、その後も継続して可能性があると条件で、保育園と直売所「百菜」での申請をしているところです。



伊仙闘牛場

第52回奄美群島市町村議会議員大会及び研修会

第52回奄美群島市町村議会議員大会及び研修会が6月11・12日知名町の「あしびの郷・知名」で開催されました。

大島郡内各市町村から市町村長、県議が出席し、町田鹿児島県町村議会議長（与論町議長）があいさつされ、自治功労者表彰（議員4名・事務局職員2名）、来賓祝辞、県政報告がありました。

郡内5ブロック及び議長会から提出された8議題は県議の方々から助言を受け、全て採択されました。

議員研修会においては、NPO法人 日本総合医学会で食養指導士の大山キヌ子氏による「健康への近道・食事道のすすめ」と題して講演が行われました。

（徳之島3カ町の提出議題は、次のとおりです。）

平土野港整備の継続について

徳之島には、本土と各離島を結ぶ亀徳港と平土野港の二港があり、主な拠点港として活用されており、離島における航路線は、いままでもなく、離島住民の生活や産業、経済等の活動にとって極めて

重要な交通手段である港湾となっており、

現在、平土野港はフェリーあまみ、フェリーきかいの定期船が、年260回離着岸をしておりますが、南西の風波により、年数十回の抜港が余儀なくされている状況にあります。

特に、今後高齢者による利用や、障害者、車いすでの乗船ができるフェリーあまみは、バリアフリー化された新



徳之島3カ町を代表して前田議員(天城町)が朗読

造船で、利用頻度も高くなっています。

また、徳之島のライフラインであります九州電力新徳之島発電所の燃料を運搬するタ

ンカー等も、本港へ入港しております。夏場は電力需要が多く、月に数回もタンカー船の入港があります。

昨年の8月期には、南西の風波により接岸不能、沖待ち状態が発生し、風波が長引く場合には、全島停電の最悪の状況が予想されるとの見解でした。

また、空の玄関であります徳之島空港が北側にあり、航空燃料も本港よりタンクへ備蓄され、航空機の運航にも本港の整備は大事な一端を担っています。

その他、一般の燃料備蓄タンクが2社、建設資材のバラセメントサイロ2社、海砂の販売会社の1社が本港を利用して

平土野港の改修整備計画は、平成22年度を最終とした計画になっておりますが、各船舶の安全接岸及び安全な作業の為、利用者及び利用者の利便性を向上させる為にも、まだまだ整備継続の必要性があり、気象条件等に左右されない平穏性のある安全な港湾にすべく、平土野港南側防波堤突堤沖側に南西風を防

ぐための防波堤の新設、並びに平土野港待合所が乗船場から離れすぎのため近くへの移設、旧防波堤の撤去等の港全体の整備を強く要望します。



伊仙小学校の新增改築事業に続き、犬田布中学校の建築が予定されているため、研修先として訪ねた。

選挙管理委員及び同補充員の選挙結果について

本議会は、6月19日の会議において選挙管理委員及び同補充員の選挙を行った結果、次の者が当選人と決定したので通知します。

選挙管理委員会委員補充員

順番	氏名	住所
1	實 専太郎	犬田布
2	富岡 一如	面 縄
3	重松 信雄	阿 権
4	田畑 寛之	崎 原

選挙管理委員

氏名	住所
中熊 亮仁	阿 三
杉山 隆英	伊 仙
井上 彦也	目手久
嶺 津太郎	中 山

平成21年第2回 伊仙町定例議会 委員長報告

嘆願第1号

「伊仙小学校新校舎建築に伴う夜間照明の設置について」
総務文教厚生常任委員会の委員長報告（平成21年6月19日）

6月17日、総務文教厚生常任委員会に付託されました伊仙小学校新校舎建築に伴う夜間照明の設置については、6月18日、議会委員会室において、教育委員会事務局職員及び財務関係課から、町内の各小学校の現況及び今後の計画等について聞き取り調査を実施しました。

教育振興のためとの強い要望や、面縄小学校の設置費用や、電気料等について現状の説明があり、それほど財政に負担を強いるものでない意見も出ました。

教育現場の意見を尊重し、「嘆願第1号 伊仙小学校新校舎建築に伴う夜間照明の設置について」は、採択としました。

陳情第6号

「犬田布中学校「新校舎」早期建築の実現に向けて」
総務文教厚生常任委員会の委員長報告（平成21年6月19日）

6月17日、総務文教厚生常任委員会に付託されました陳情第6号「犬田布中学校「新校舎」早期建築の実現に向けて」は、6月18日、議会委員会室において、教育委員会事務局職員及び財務関係課から、今後の計画等について聞き取り調査を実施しました。

8月末までに耐力度調査が終了し、10月に耐力度調査の審査を経て、平成21年度国の補正予算で要求し、平成22年度に工事着工を予定しているとのことであった。

よって、計画どおり進んでいるとして陳情第6号「犬田布中学校「新校舎」早期建築の実現に向けて」は、採択としました。

伊仙町議会議員の政治倫理に関する条例設置調査特別委員会が設置されました。

委員長 具伊 議員
副委員長 清水 議員
(平成21年6月19日)

この条例は、町政が町民の厳粛な信託によるものであることを認識し、その信託にこたえるため、町議会議員の政治倫理に関する規律の基本となる事項を定めることにより、町民全体の奉仕者として、政治倫理の確立と向上に努め、常に良心に従い、誠実かつ公正にその職務を行うべきことを促し、もって清浄で民主的な町政の発展に寄与することを目的とする。



6月定例会で、下記のことについて全会一致で決議されました。

振り込め詐欺撲滅に関する決議

近年、振り込め詐欺（オレオレ詐欺・架空請求詐欺・融資保証詐欺・還付金詐欺）による被害は全国的に急増し、市民生活を脅かす大きな社会問題となっています。

昨年1年間の振り込め詐欺による被害総額は、全国では276億円、鹿児島県内においては、1億4,200万円余りにも達し、徳之島警察署管内においても1件の被害届が提出され、約62万という町民の大切な財産が振り込め詐欺によって奪われています。

また、直接被害には遭っていないものの、徳之島警察署に於ける振り込め詐欺に関する相談件数は30件にも上っており、今後さらなる被害の拡大が懸念されます。

安全で安心して暮らすことができる地域社会を実現することは、町民の付託を受けた我々の重大な任務であります。

振り込め詐欺は、人々の不安につけ込み、家族への愛情を悪用して町民の財産を奪う卑劣な犯罪であり、特に高齢者や女性を標的にするなど決して許すことはできません。

よって、本町議会は、町民の安全で安心な暮らしを守る立場から、警察や関係機関と連携し、町民と一体になって振り込め詐欺撲滅に対する姿勢を明確に示すとともに、すべての町民がその被害に遭わないための防止策を積極的に推進することを決意するものであります。以上、決議いたします。



子ども議会

第7回伊仙町子ども議会が7月24日、伊仙町議会議場で開かれました。町内の小中学校11校の代表質問者や補助者など子ども議員計20人が参加。児童生徒の視点から環境整備や町の活性化、教育振興など幅広い分野の質問が行われました。

自分たちが住む町の姿を見つめ、町の将来と理想に向かって夢や希望を提案することで町民の一員としての自覚を、と夏休み中に恒例化しています。

子ども議員の鋭い質問に、各課長・局長も普通の議会と同じように真剣な表情で答えていました。

傍聴席は学校の先生方や保護者で満席状態。子ども議員の堂々とした態度に目を細めていました。



中学校の部(議長)義山準也(伊仙中学校3年生)



小学校の部(議長)牧 恵依斗(伊仙小学校6年生)



1日議員の任命証交付をしました



議会終了後、みんなで記念撮影しました

[主な質問内容]

- ほーらい館の使用料は安くないか？
- 子どもが楽しく遊べる公園はできないか？
- 通学路をもっと安全にきれいにできないか？
- もっと町をきれいにして伊仙町をPRできないか？
- 夏休みチャレンジ教室を増やせないか？
- ALTとの交流を増やせないか？
- 観光地の整備はできないか？

学校名	質問者	補助者	質問内容
伊仙中	3年 寛 真理奈	2年 椋山 はな	ほーらい館内に、子どもの学習スペースや憩いのスペースを設けることはできないか。
面縄中	3年 牧園 幸樹	3年 岩下 このみ	通学路の外灯の設置について
犬田布中	3年 野村 珠里	2年 村上 真衣香	観光地の整備について
伊仙小	6年 幸多 和音		ほーらい館プールを子どもたちだけで利用させてほしい。また、利用料金の500円は小学生にとっては高いので安くして欲しい。
面縄小	6年 大村 理奈	6年 澤村 穂乃香	子どもが楽しく遊べる町をめざして
犬田布小	6年 上野 侑海	6年 清 翔太	道路をきれいにしたい
鹿浦小	6年 中村 千秋	6年 石原 玲香	世界遺産の町をめざして
馬根小	6年 常 光平		なぜ、伊仙町にはコンビニがないのか？
糸木名小	6年 喜崎 かれん	6年 福田 隆良	夏休みチャレンジ教室について
喜念小	6年 黒木 千尋	6年 菊池 優貴乃	伊仙町のことを他の町や県の人たちにPRしたほうが良いかどうか
阿権小	6年 常 明日香	6年 実岡 梨沙	ALTとの交流をもっと増やして欲しい

学校種	学校名	学年	議長氏名
小学校	伊仙小	6年	牧 恵依斗
中学校	伊仙中	3年	義山 準也

名古屋中部会に参加して

2009奄美フェスティバルイン中部奄美会が7月3・4日に名古屋で開催され、議会を代表して常副議長と伊藤建設経済委員長の2名が参加しました。

中部奄美会総会が寺師一蔵会長はじめ、副会長栄健三(面縄出身)のもと、各地区の役員400名以上出席のもと、奄美物産展の展示・販売もあり、オープニングライブ、懇親会や芸能大会と続き、盛大に行われました。

直江弘文愛知県議(犬田布出身)の紹介で知多半島の有機栽培をしている農業法人



中部奄美会の総会



農業法人「光輪」の農場にて

「光輪」を視察しました。

20ヘクタールの農地でダイコンやニンジン、タマネギ、カボチャなど10種類の野菜が栽培され、市場に出荷されていました。

農産物の安心・安全を求め、時代に、徳之島で生産された有機野菜を、都会の消費者に届けて欲しいとのことでした。この機会に中部奄美会との交流の輪が広がっていきけるように今後は、出身者の誇りを持てる町づくりを目指して町民みんなで取り組んでいきたいと思えます。

議 会 の う ご き

平成21年5月

7日 議会運営委員会及び議会広報編集委員会
常任委員会研修会

14日 (与次郎 ウェルビユーがこしま)

19日 徳之島3力町議会議員連絡協議会役員会
(中央公民館)

21日 伊仙町商工会総会
(南大島農業共済組合ホール)

22日 戦艦大和を旗艦とする艦隊戦士慰霊塔再
建実行委員会

23日 徳之島トリアスロン大会全体会
(大城町ユイの里ホール)

27日 議会広報編集委員会(議会委員会室)
奄美群島航路対策協議会
(奄美市 奄美会館)

平成21年6月
1日 「沖繩・徳之島航空路開設」記念式典
(徳之島空港)

4・5日 県内 正・副議長合同研修会(霧島市)
11・12日 第52回奄美群島市町村議会議員大会
(知名町)

15日 議会運営委員会
17日 伊仙町堆肥生産組合未収金調査特別委員
会及び伊仙町議会議員の政治倫理に関する
条例設置調査特別委員会

平成21年7月
2・3日 一般職員研修会(霧島市)

3・4日 中部奄美会総会(名古屋市)

9日 広報編集委員会(15日・22日委員会室)

10日 次期奄振意見交換会(鹿児島市)

14日 奄美群島さとうきび価格対策協議会総会
(奄美市)

24日 伊仙町子ども議会
27日 第3回臨時会

29日 「かこしま活力ある高校づくり計画」説明会
(ほーらい館)

29・30日 常任委員長研修会(霧島市)

編集後記

《6月議会を振り返って》

本定例議会において、2件の議案が否決されました。

1件は、ほーらい館職員の給与の算定まちがいによる報酬の増額提案でした。

もう1件は、町長の給与の3カ月間15%カットの条例案で、伊仙町堆肥生産組合の未収金問題での町長の責任問題でありました。議会としては、6月議会で解決策を目指していこうと努めました。堆肥生産組合役員会との接点を見出せなく現在に至っております。

その他、20年度国民健康保険・上水道・ほーらい館などの各特別会計における赤字運営の状態です。

9月定例議会は、毎年各会計の決算認定の議会です。執行部の皆様方と共に課題を解決し、町政発展のために努力したいと考えております。

9月定例議会への傍聴をお待ちいたしております。



レイアウト作業中の委員

議会広報編集委員会

- 委員長 杉並 廣規
- 副委員長 伊藤 一弘
- 委員 永岡 良一
- 委員 幸 浩三
- 委員 隆之